

業務用 LED 照明 今再び



最近、ある事業所の電気料金の試算をしました。

今年3月～8月の6ヶ月間の電気料金の使用状況は 121,286kwh (前年 116,327kwh) 4.3%の増加となっています。

それが金額面では、2,825,000 円 (前年 1,930,000 円) 46.4%の増加となっています。

平均単価では、23.1 円/kwh (前年 16.5 円/kwh) と 40%の増加になっています。

今後ともこの傾向は収まらず益々の値上げが予想されます。

そのような中で、省エネ効果の大きな LED 照明導入は、電気料金値上がりの大きな対応策として期待されています。一時各種補助金の対象から外されていたものが復活されて来ています。

来年度予算に向けて是非ご検討下さい。貴社取引先についても打診してみてください。

補助金の活用、申請手続は弊社で無償でサポート致します。

LED 照明のメリット

LED 照明化には電力使用量の削減だけではない、
様々なメリットがあります。



長寿命で交換の手間いらず

LED 照明は長寿命です。水銀灯タイプであれば一般的な寿命は60,000時間と、水銀灯比較で5倍の長寿命です。24時間明かりをつけ続けていても6.8年も点灯を続ける計算です。高所にある照明は、玉や管の入れ替えだけでも危険を伴う重労働です。年に一度は必要だった照明機器の交換からも開放されます。また、電源のON/OFFを繰り返しても機器の寿命は変わりません。

省エネ効果は抜群です。

同じ明るさの照明を LED 化した場合、省エネ効果は例えば事務所などでよく使われる120cm 直管蛍光灯タイプで、40W から11Wへ、半分以上の消費電力となります。水銀灯タイプであれば400W相当の製品で約80%もの電力削減効果が期待できます。また、明るさを維持しながら消費電力が少くなる結果、放熱量も削減されます。明るさが必要な場所、多くの照明機器が必要な場所では空調で使われるエネルギーの削減もあわせて期待できます。

即時点灯、安定点灯

LED 照明は、スイッチの ON/OFF に反応して即時点灯します。水銀灯、ナトリウム灯などからの入れ替え導入をされた方の声で一番喜ばれる声がこの即時点灯です。必要な明るさになるまで待たなければならぬ、一度つけたらなかなか消せない、といった「即時点灯しないことによる無駄な明かり」の必要がなくなります。

様々な納入例



		
玄関 一体型ベース照明	中央吹抜け部 水銀灯代替 LED	受付 スクエア型ベース照明
		
通路 ダウンライト	食堂 ダウンライト	事務所 埋込型ベース照明
		
専門学校 ホール ダウンライト	オートバイ展示場 LED 直管	お遊戯室 ベース照明
		
スポーツ用品売場 LED 直管	和室座敷 LED ビーム球	廊下 LED 誘導灯